

広報 そよぎや



わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

総社の姿を変える 相次ぐ企業立地

岡山総社IC流通センター内で
GLP岡山総社Ⅱが稼働



写真提供／グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社

CONTENTS

- 新本・池田で新たな特区が始まる… 2
- GLP岡山総社Ⅱしゅん工 …… 4
- お知らせ …… 10
- キャラ弁募集 …… 21
- いきいき百歳体操大交流大会 …… 22
- フォトニュース …… 26

2015
平成27年
No. 129

12

平成27年12月号 No. 129
平成27年12月1日発行

発行／総社市役所 編集／市政情報課広報広聴係
電話 0866(92)8214
Eメール shisei@city.soya.okayama.jp

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の翻訳 電話 0866(92)8218 [総編譯]
総社市役所のホームページ <http://www.city.soya.okayama.jp/> 総社市携帯サイト



地域で輝く私たちの仕事 vol.09 わくわくハンドベル



おからクッキーの製造作業。お客さまが笑顔になれるように心を込めて作る

作業内容	豆腐やおから菓子などの製造、野菜と大豆の栽培、公園清掃など
利用者 取扱商品	31人 豆腐、おからクッキー・ケーキ、きなこ、大豆など
住 所 問い合わせ	真壁399 ☎ 94-9091



わくわくハンドベルで働く皆さん

お客様の喜ぶ顔が見れるように 一生懸命がんばっています

平成16年4月に開所した「わくわくハンドベル」。地域から喜ばれるものを作れる人を目指し、利用者の適性にあったさまざまな作業に取り組んでいます。

同事業所では、豆腐やおからクッキー・ケーキなどの商品を原材料の大豆腐から栽培しています。そのなかで利用者は商品へのこだわりと責任感を養っています。また、月に1回程度、さまざまな行事を開催し、仕事以外の楽しみを提供することで、作業へのやりがいを感じ、仲間との絆も育んでいます。

地域とのつながりをもつため、積極的に施設外の活動もしています。そしてお客様からの「ありがとうございます」と励まされながら、日々笑顔で作業しています。

管理者の声

横田 留美さん

笑顔で仕事をすることが一番大切だと思うので、利用者が笑顔になれるような環境づくりを心掛けている。この事業所でさまざまな事を学び、目標に向かって笑顔でがんばってほしいです。



利用者の声

赤木 佐代子さん

クッキー・ケーキの製造をしています。作業はとても楽しく、周りの利用者とも協力しながら作業できています。接客のときには、感謝の言葉を忘れないように心掛けています。



11月5日にしゅん工式が行われたGLP岡山総社Ⅱ。GLP岡山総社Ⅰと合わせた延床面積は、約15万6000m²になります。中国、四国地方最大級の物流倉庫が2棟建設されたことで、さらなるまちの活性化と雇用の増加が期待されます。



今月の表紙

■たくさんの出会いの中で多くのことを学んでいます。「ありがとうございます。」の言葉に深い優しさを感じました。(O・Y)
■アレルギー検査で、ハウスタストの陽性反応がでました。アレルギー治療は自慢ぐるしく変化していることなので、今後に期待感ありました。(W・S)
■いきいき百歳体操大交流大会の取材へ行きました。皆さんの笑顔に元気をいただきました。(N・K)
■キャラ弁コンテストが始まります。かわいいお弁当をみると毎日の弁当作りの励みになります。(O・H)

編集後記

お知らせ

今月号から地域づくり自由枠交付金制度に取り組んでいる市内17地区の活動の様子などを連載で紹介します。それぞれの地域の個性が輝くまちづくりを進める参考にしてください。

17地区での自由枠交付金の使い方などを紹介!!

地域で生きる自由枠交付金

Part 1

神在コミュニティ協議会

●自由枠交付金制度の活用について

以前と比べて効率よく交付金を使えるようになり、運動会や文化祭などさまざま行事により、地域全体が盛り上がってきています。特に力を入れている防災活動では、防災訓練や防災グッズの整備、緊急放送設備の充実などを行い、地域住民の防災意識の向上につながっています。

●今後の課題

この制度をさらに発展させるためには、あらゆる行事に地域住民が積極的に参加し、地域の絆を深めることができます。一人ひとりの顔が見える環境をつくり、支えあう仕組みづくりを今後も進めています。

神在コミュニティ協議会会長
兼総社市自由枠交付金地域づくり
協議会連合会会長

平松 秀昭さん

安心して暮らせる、元気な
神在地区を目指し、今後も地
域住民と協力しながら自立し
た地域づくりに努めたいと思
います。



昨年の11月30日に開催された、神在ふれあいウォークラリー。多くの住民が参加し、災害時の避難場所を確認しながら楽しんだ

主な活動内容

部会名	活動内容
福祉部会	敬老会、サロン活動
環境部会	農道、市道、新本川堤防などの草刈り
交通・防犯部会	防犯灯の設置、防犯パトロール
防災部会	防災パンフレットの作成、避難訓練の実施、防災グッズの整備、緊急放送設備
地域活性部会	納涼まつり、運動会、文化祭



10月29日、総合福祉センターで行われた会合

同会には市長をはじめ、各地区の代表者16人が出席。同制度や市政についての意見交換が行われたほか、各協議会同士の交流と結束を深め、地域づくり自由枠交付金制度を充実させることを目的に発足させた、総社市自由枠交付金地域づくり協議会連合会の第2回目の会合が10月29日、総合福祉センターで開催されました。

今後も定期的に意見交換の場を設け、同制度のさらなる充実を図ります。

みんなで創るまちづくり

地域づくり自由枠交付金制度とは、市がこれまで、防災や防犯灯、敬老会、道路の草刈りなどの活動ごとに交付していた補助金を整理統合。各地域の人口規模や道路・水路の延長などを基に自由枠交付金として交付する制度です。

この制度では、住民自らの判断で、地域にとって有効な使い方を決めていくことができます。

問い合わせ
(☎ 824-2)

人権・まちづくり課国際・交流推進係

地域づくり協議会連合会開催
第2回総社市自由枠交付金



新本・池田地区が新たな教育特区に

音楽・体育・英語が盛りだくさん

未来に輝く子どもを育てる



ALT (外国語指導助手) と楽しみながら英語を学ぶ池田幼稚園の園児



全国から園児・児童を受け入れます!

次世代を担う子どもがコミュニケーション能力と国際的視野、豊かな感性を養えるよう、平成28年4月から新本地区で「音楽・英語特区」、池田地区で「体育・英語特区」をスタートさせます。

問い合わせ 学校教育課 (☎ 8358)

小学校では運動に親しみ、健やかな体づくりを目的とした体育教育も始まります。

特区対象の校園は学区制限を設けません。市内のどこに住んでいるかは関係なく、また市外からでも就園・就学することができます。

教育特区の特徴

●年間英語教育時間の大幅増

学年など	従来	特区開始後
幼稚園	5~6日	60日
低学年	10時間	10時間
中学校	20時間	35時間
高学年	70時間(新本) 50時間(池田)	35時間

少人数指導や個に応じた指導により、小学校卒業時に英語検定4級レベルの英語力を目指します。

●ALT (外国語指導助手) の配置

経験豊富なALT (外国語指導助手) が各地区に1人ずつ配置され、英語を聴く力や話す力を身につけます。

●音楽教育の充実 (新本幼稚園・小学校)

- くらしき作陽大学の教授による指導
- 音楽に親しむ活動の充実 (リズム遊びや手作り楽器)
- 合唱・オペレッタなどの特別活動
- 希望者対象の楽器レッスン

●体育教育の充実 (池田幼稚園・小学校)

- 大学との連携による専門的な指導
- 体が丈夫な子を育てる健康づくりの促進
- 運動に親しむ子を増やす体づくり活動の充実
- スポーツチームやアスリートとの交流事業

預かり保育実施園の拡充

長期休業中の預かります! 預かり保育実施園一覧 ※赤字が今回拡充した幼稚園

幼稚園名	電話番号
総社幼稚園	93-4303
井尻野幼稚園	92-0609
総社南幼稚園	93-5280
総社北幼稚園	93-2205
常盤幼稚園	92-4408
服部幼稚園	92-0323
久代幼稚園	96-0423
山手幼稚園	92-0581

◆預かり保育未実施園からは、区域外就園が認められます。

預かり保育実施園では、教育時間終了後から18時まで (長期休業中を含む)、当該幼稚園に在籍する園児を預けることが可能です。

ただし、利用には親の就労状況などの条件があるので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ こども夢づくり課 (☎ 8265)



四国に向け船に乗り込むAMDAの菅波代表と市職員（写真上）。衛生携帯電話で通信訓練（写真左）

新しい将来発生が予想される南海トラフ地震を想定した、輸送と通信のシミュレーション訓練が、11月9日、認定特定非営利活動法人AMDAや市と災害時応援協定

を締結している香川県丸亀市のほか、高知県や徳島県の自治体、それぞれの地域の消防機関、医療機関などと合同で行われました。同訓練は、総社市から陸

海空路を使い、甚大な被害が想定される地域まで模擬チームを派遣するもの。チームの移動に伴う所要時間や必要な事務手続きなどの調査をあらかじめ行い、有事の際、円滑なチーム派遣を行うことが目的です。

出発式でAMDA代表の

菅波茂さんは、「被災地の自治体と支援する自治体との連携はとても大切なこと。この訓練を有意義なものにしたい」と引き続き南海トラフ地震に備えることの重要性を述べ、自ら派遣チームの一員として出発しました。

模擬チームは、総社市役所から笠岡港、笠岡空港へ

美波町の自主防災組織が総社市を視察



11月12日に市役所で行われた視察研修会

南海トラフ地震で甚大な被害が予想される徳島県美波町の自主防災組織などから13人が来総。下原・砂古自主防災組織の川田嘉会長から自主防災活動の紹介や市職員による南海トラフ地震発生時の支援概要の説明などが行われ、災害発生時の対応や協力体制を再確認しました。

AMDAや関係自治体と連携した訓練は今回が初めて。今後も密な連携を図り、南海トラフ地震発生時に一人でも多くの命を守る体制づくりに努めます。



↓同訓練で拠点となった自治体↓

南海トラフ地震発生時の輸送と通信シミュレーション 総社とAMDAの連携が命を守る

南海トラフ地震の発生を想定し、総社市から陸海空路を使いながら被害が予想される地域まで模擬チームを派遣する訓練が実施されました。実動的な訓練を今後も積み重ね、南

海トラフ地震発生に備えていきます。

問い合わせ 危機管理室（☎ ⑨② 8599）

南海トラフ地震発生時の輸送と通信シミュレーション

問い合わせ 危機管理室（☎ ⑨② 8599）



長良地内に両備ホールディングス株式会社（岡山市北区）が整備した岡山総社IC流通センター。そこにグローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社が建設していた大型物流倉庫の2棟目が竣工しました。

竣工した物流倉庫の名称は、GLP岡山総社II。GLP岡山総社Iと同じく、プレキャストコンクリート造5階建てのマルチテナント型物流施設で、延床面積は7万8072m²。パックアップ電源や最新鋭の免震構造を備え、有事の際でも入居企業が事業を継続できるよう設計されています。さらに環境にも配慮。全館でLED照明を採用し、蛍光灯と比較して約

70%の消費電力を削減しているほか、屋上には太陽光パネルを設置しています。11月5日には竣工式が挙行され、帖佐義之社長は、「この地は物流拠点として適している。災害が少ない地の利を生かし、関西、四国、山陰などのエリアをカバーできれば」とあります。

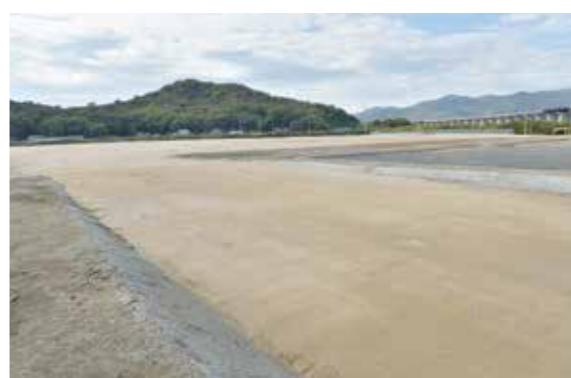
また、GLP岡山総社IIの北側では、日本郵便株式会社と日本郵便輸送株式会社が、郵

便・物流ネットワークの再編に伴う大型の新拠点を建設予定。これは各地域の集配郵便局で行っている区分作業を集約し、ネットワーク全体の生産性を向上させることを目的として行われるもの。稼動は平成28年冬ごろを予定しています。



昨年11月に工事着工し、今秋の完成を目指していったグローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社（GLP、東京都港区）の大

型物流倉庫が竣工しました。
問い合わせ 企業誘致対策室（☎ ⑨② 8279）



日本郵便株式会社、日本郵便輸送株式会社の進出予定地。造成工事はすでに完了している

お知らせ

Information

いやりの心」がテーマの人権週間
12月4日(金)から10日(木)まで
みんなで築こう人権の世纪
えよう相手の気持ち育てよう
思
人権週間

間です。
人権問題の悩みごとで困っている人は、法務局の専用電話へご相談ください。人権擁護委員による無料人権相談も毎月行っていますので、お気軽にご利用ください。
市内の人権擁護委員は、次の皆さんです。

頭片山、海老原生規哉(清音三因)、
木公子(西阿曾)、文子(溝口)、子(泉)、奥村芳文(総社)、土岐眞喜子(総社)、久野督(田)、若原寛(下倉)、風早毅(地)、
小原充子(総社)、久野督(大森)、木公子(下原)、丸山光雄(見)、赤(山)、
通人権相談ダイヤル 086-142-2210
人権相談所 ▼岡山

課人権啓発係 0570-003-110
問い合わせ 人権・まちづくり
人権・まちづくり

20日 レクダンス・クリスマスの集い
場所 サンワーク総社
内容 初心者でもすぐに踊れるレクダンスに生演奏を加えての集い。入場料 300円。上履き用シューズを持参
問い合わせ 総社レクリエーションダンスクラブ(☎932755、土井脇さん)

20日 総社ジュニアコーラス定期演奏会
場所 山手公民館
内容 テレビドラマ「表参道高校合唱部」で歌われた曲を交えた企画ステージや総社から生まれた童謡などを演奏。入場料 500円。小学生以下無料
問い合わせ 中島さん(☎090-8600-4224)



20日 クリスマスコンサート
場所 きよね夢てらす
内容 清音小学校ゆかりの先生による、フルート、ピアノ、ホルン、パーカッションの演奏と歌の楽しいコンサート
問い合わせ 清音公民館(☎940131)

23日 音楽の絵本 PREMIUM
場所 市民会館
内容 金管五重奏のズーラシアンプラスと弦うさぎ、総社初登場ことふえパピヨンによるクラシックコンサート。前売り2000円、当日2500円(全席指定)。2歳以下の子どもは膝上観賞無料
問い合わせ 市文化振興財団(☎923491)

24日 法律ミニ講座
場所 総合福祉センター
内容 「成年後見～家族が認知症になってしまったら？～」と題して、市権利擁護センター“しえん”の山内弘美弁護士が講演
問い合わせ 市権利擁護センター“しえん”(☎928374)

25日 備中国分寺五重塔のライトアップ
場所 備中国分寺
内容 来年2月28日(日)までの毎夜、午後6時から10時までライトアップ
問い合わせ 商工観光課観光プロジェクト係(☎928277)

27日 はじめての「第九」
場所 市民会館
内容 総社市初の「第九」演奏会。前売り500円、当日700円、高校生以下無料
問い合わせ くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学・総社市包括協定記念コンサート実行委員会(☎923491)

31日 備中国分寺五重塔 年越しを彩るライトアップ
場所 備中国分寺
内容 年越しを祝うライトアップ
問い合わせ 吉備路観光案内センター(☎921211)

12月のイベント

5日 ハートフルそうじや
場所 総合福祉センター
内容 参加者もいっしょに楽しめる、ステージでの音楽企画など。スタンプラリーや福祉施設の紹介パネルと作品展示
問い合わせ ハートフルそうじや実行委員会(☎928578、市社会福祉協議会内)

5日 おとぎのへやのクリスマス会
場所 市図書館
内容 エプロンシアター、パネルシアターなど
問い合わせ 市図書館(☎934422)

6日 クリスマス・レク・ライブ
場所 きよね夢てらす
内容 たんぽぽバンドによる、親しみのあるポップスを中心いて歌って、笑っての楽しいライブ。参加費300円
問い合わせ 総社レクリエーションクラブたんぽぽ事務局(☎962226)

13日 そば祭り
場所 水内コミュニティ広場
内容 水内地区でとれたそば粉で作ったソバ(数量限定)や、しじみ汁、野菜の販売、そば打ち体験
問い合わせ 定井さん(☎992550)

13日 ミュージック・イン・スタイル岩崎淑シリーズvol.38～木管五重奏とピアノのタベ～
場所 市民会館
内容 総社市ゆかりのピアニスト岩崎淑さんと、木管五重奏によるクラシックコンサート。前売り一般2500円、高校生以下1000円。当日は500円プラス(全席自由)
問い合わせ 市文化振興財団(☎923491)

19日 ちびっこ「ミニこたつライブ」2015
場所 総合福祉センター
内容 紙芝居、英語で遊ぼう、手作り楽器(材料費100円)など。雨天の場合は、翌日に順延
問い合わせ S O J Aイルミネーション実行委員会事務局(☎928276、商工観光課内)

19日 こたつ100個ライブ
場所 市役所駐車場と市役所通り
内容 市役所玄関前にこたつを100個並べ、ステージでのライブなどを楽しむ。雨天の場合は翌日に順延(実施の有無は午後1時からテレフォンサービス☎934111で案内)
問い合わせ S O J Aイルミネーション実行委員会事務局(☎928276、商工観光課内)

こたつ100個ライブに伴う通行止めのお知らせ
12月19日(土)に開催するこたつ100個ライブのため、市役所北側道路(右の図)が、通行止めとなります。
ご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願いします。
問い合わせ S O J Aイルミネーション実行委員会事務局(☎928276、商工観光課内)



総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

■今月の
「そうじや家族の日」

12月20日(日)

毎月第3日曜日は「そうじや家族の日」です。
子どもを囲んで家族の絆を深めましょう。

今月の わっしゅいわっしゅい
神が辻日曜ふれあい市

12月27日(日)

7:00～9:00

市役所駐車場

毎年恒例、年末大売り出し～1年間の感謝を込めて～
正月商品、花、野菜、農作物、魚介類、加工食品など、毎月15店程度の出店があります。

実行委員会による、しし鍋の無料サービス。空くじなしの福引あり

問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係(☎928242)

Book 市図書館へ行こう!

問い合わせ 市図書館 (☎ 4422) 開館時間 9:00 ~ 18:00
休館日 12月7日(月)、14日(月)、21日(月)、23日(火)、年末年始28日(月)~1月4日(月)

【今月の催し物】

●おひさまタイム
日時 12月8日(火)、午前10時から
内容 絵本の読み聞かせ

●おはなしのへや
日時 12月12日(土)、19日(土)、いずれも
午後3時から
内容 絵本の読み聞かせ

●りんご読書会
日時 12月16日(火)、午後2時から
内容 『かすていら』さだまさし・著

●このゆびとまれ
日時 12月22日(火)、午前10時から
内容 絵本の読み聞かせ

[おすすめの本]

世界一おもしろい数の本
カリーナ・ルール・文 フランス・ビノー・文
ジョシャン・ジェルネール・絵 南條郁子・訳 ポプラ社



人生の道しるべ

宮本輝・著 吉本ばなな・著 集英社



数学は単なる知識ではなくセンス。数学の感覚をつかむことが数学脳をつくるために一番大切。体のどの部位を使ってどのように数えるかというテーマから始まり高度なトピックまで、わかりやすく教えてくれる本。

人間関係のヒント、創作の作法、家族と結婚、健康、死生観。人間の「生」を力強く肯定する作品を書き続けるふたりの作家の思索が詰まつた、珠玉の対話集。

[せっしゅう文庫巡回日程 (12月)]

月日(曜)	駐車場名	駐車時間
12月2日(水)	山手保健センター	13:30 ~ 14:00
	昭和公民館下倉分館	15:30 ~ 16:00
12月3日(木)	昭和公民館	14:00 ~ 14:30
	清梁園	15:00 ~ 15:30
12月5日(土)	常盤たんぽぽ児童クラブ	14:20 ~ 14:40
	桃山団地集会所	15:00 ~ 15:30
12月6日(日)	日羽公民館	10:30 ~ 11:10
	西公民館新本分館	14:00 ~ 14:30
	中央公民館総社北分館	15:10 ~ 16:00
12月8日(火)	東公民館服部分館	14:50 ~ 15:30
12月9日(水)	東阿曾公会堂前	14:30 ~ 15:00
	東公民館阿曾分館	15:20 ~ 15:50
12月10日(木)	JR豪渓駅前	14:30 ~ 15:00
	中央公民館池田分館	15:30 ~ 16:00
12月11日(金)	ゆめタウン	15:00 ~ 15:30
	西公民館神在分館	15:40 ~ 16:20
12月12日(土)	清音公民館別館	10:30 ~ 11:00
	中須加(中央小広場)	13:30 ~ 14:00
12月15日(火)	大谷公会堂	14:30 ~ 15:00
	西公民館秦分館	15:30 ~ 16:00
12月16日(水)	西公民館山田分館	14:30 ~ 15:00
	西公民館久代分館	15:30 ~ 16:00
12月20日(日)	旧JA三須支店	10:30 ~ 11:00
	槁集会所	14:00 ~ 14:20
	昭和公民館富山分館	14:40 ~ 15:00
	種井公会堂	15:20 ~ 15:40

市図書館の本は、市図書館カウンターやホームページ、せっしゅう文庫、電話で予約できます

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎ 086-92-8200

幼稚園預かり保育員募集

平成28年4月1日採用予定の、市内公立幼稚園で行う預かり保育の指導員を募集します。

資格 幼稚園教諭免許状か、保育士資格保有者

選考方法 面接(随時)
その他 勤務時間などの詳細は、こども夢づくり課までお問い合わせください

申込先・問い合わせ づくり課 (☎ 8265)
面接(随時)

勤務時間などの詳細 づくり課 (☎ 8265)
合はれく は、こども夢



おかげ作り講座



国内人気テーマパークペアチケットプレゼント

吉備信用金庫では、市内に在住の人を対象に、きびしんファミリーサポート定期積立金を契約し、総社市が行う「がん検診」か人間にドックを受診した人、抽選で3組にペアチケットをプレゼントします。

申込方法	吉備信用金庫各営業店に備え付けの用紙に記入し、営業店に提出。詳しくは、吉備信用金庫までお問い合わせください。
申込先・問い合わせ	吉備信用金庫 (☎ 2184)
面接(随時)	吉備信用金庫各営業店に備え付けの用紙に記入し、営業店に提出。詳しくは、吉備信用金庫までお問い合わせください。
申込期間	12月11日(金)
申込品	ハサミ、ペンチ
材料費	350円
定員	15人(

入賞者には豪華賞品を贈呈

そうじゅ 産米 キャラ弁コンテスト

どなたでも
応募可能応募期限
12月21日(月)

■ そうじゅキャラ弁大賞（最優秀賞各1点）

総社産の新米1俵(60kg) + そうじゅ消防署カレー50個

■ 優秀賞（各1点）

総社産の新米30kg + そうじゅ消防署カレー30個

■ 特別賞（各1点）

総社産の新米15kg + そうじゅ消防署カレー20個

■ 入選（各7点）

そうじゅ消防署カレー10個

■ 参加賞

総社産の新米2合パック ※入賞者は対象外

各コースごとに
賞品を贈呈

■ 応募方法

以下のものを、スマートフォン、パソコンから申し込んでください。
 スマートフォンの人は右のQRコードから、パソコンの人は、市ホームページの専用フォームから応募してください。また、市農林課へ持参か郵送でも申し込み可能です

- 完成したキャラ弁の写真(1枚)と、作成途中の様子を収めた写真(1枚)のデータ(写真の容量は、1枚あたり2MB以内とします)
- 住所、氏名、年齢、電話番号、コース名、作品タイトル、アピールコメント

※応募は1人各コース1点とします。(入賞作品は1人1賞)

■ 注意事項

- 接続料・通信料など応募にかかる費用は応募者の負担です
- 応募いただいた画像・文書などは返却しません
- 応募の際に登録いただいた個人情報は、必要な範囲でのみ利用します
- 採用作品の著作権など、一切の権限は総社市に帰属します

申込先・問い合わせ 農林課地食べ係 (☎ 8273、〒719-1192 中央一丁目1番1号、
市ホームページ <http://www.city.soya.okayama.jp/>)



応募用 QR コード

ふるさと納税
返礼米第1便を発送

11月2日には今年収穫された総社産新米の第1便を全国に向けて発送。工業デザイナーの水戸岡鋒治さんがデザインした米袋に詰められた返礼米が、全国の納税者の元へ届けられました。



感謝の気持ちを込めて、市長自らトラックに返礼米を詰め込んだ

11月2日には今年収穫された総社産新米の第1便を全国に向けて発送。工業デザイナーの水戸岡鋒治さんがデザインした米袋に詰められた返礼米が、全国の納税者の元へ届けられました。

問い合わせ 農林課地食べ係 (☎ 8273)

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



皆さんもいっしょに、いきいき百歳体操をやりませんか

いしている人は、「体操のおかげで何でもやる気になった。体力測定の数値もよくなつた」と言われます。今年4月には参加者をさらに募ろうと、改めてチラシを配布。男性3人が参加してくれました。「少しでも今の体を衰えないように維持したい。大変だが、がんばっている」と話す長老や、「百歳まで元気で生きる目標ができた」と話す最年長の女性など、多くの体操をやりました。

21年9月から毎週火曜日に集まり、早くも6年が経過しました。毎週DVDの操作をお願いして、体力測定の数値もよくなつた」と言われます。今年4月には参加者をさらに募ろうと、改めてチラシを配布。男性3人が参加してくれました。「少しでも今の体を衰えないように維持したい。大変だが、がんばっている」と話す長老や、「百歳まで元気で生きる目標ができた」と話す最年長の女性など、多くの体操をやりました。

年少の男性も。「先輩ががんばっている姿を見て、自分もがんばらなければ、「元気で働ける」、「腰と膝の痛みが消え、歩くのが楽になつた」と、参加者の意見はさまざま。一人暮らしの人も多いので、体操に来て、おしゃべりをするのも楽しみです。



祭りを通じて、この地域がさらに活性化することを期待しています

これからも、「ピンピンコロリ」を目標に、元気で楽しく過ごせるよう、毎週参加し、いきいき百歳体操を続けていきます。

(長良文化センター「たんぽぽ会」)

昭和和中学校の東に位置する美袋4区の石仏菩薩供養塔として江戸時代の元禄期から地区住民に親しまれ、石仏供養祭が開催されきました。しかし、10数年前の災害などで屋根が倒壊。祭りは中断し、現在に至っています。このたび、地域住民が一念発起。石仏供養塔の修復

工事を行い、これを機にて、従来行っていた石仏供養祭を復活させることとなりました。10月27日に開催した祭りでは、近くの昭和親子ふれあいプラザから小学校就学前の子どもが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私も前的孩子もが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私たちも祭りに参加してお菓子をもらい、喜んでいた懐かしい過去の記憶が思い出されます。

(柳井邦夫さん・美袋)

10月27日に開催した祭りでは、近くの昭和親子ふれあいプラザから小学校就学前の子どもが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私も前的孩子もが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私たちも祭りに参加してお菓子をもらい、喜んでいた懐かしい過去の記憶が思い出されます。

10月27日に開催した祭りでは、近くの昭和親子ふれあいプラザから小学校就学前の子どもが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私も前的孩子もが参加。一人ひとりにお菓子を配ると、私たちも祭りに参加してお菓子をもらい、喜んでいた懐かしい過去の記憶が思い出されます。

「そうじゅ消防署カレー」、「そうじゅセロリのミネストローネ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゅ』を読んで、次のクイズに答えてください。



Q1 市制施行10周年を記念し、来年2月に市民会館で行われるNHKの公開録画のタイトルは「岡山・総社発! ●●●●」

【応募方法】はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゅ消防署カレー」を2個、「そうじゅセロリのミネストローネ」1個をセットで贈ります。

【応募期限】平成28年1月4日(月)

【10月号の答え】全国第13位!!

【10月号の当選者】岩田百合子さん(門田)、小林祐子さん(清音柿木) [応募総数21件]

【応募先】総社市役所市政情報課 〒719-1192 中央一丁目1番1号 shisei@city.soya.okayama.jp

人口・世帯数 (平成27年11月1日現在)

人口 67,953人 (前月比+10人)

(うち外国人登録776人 前月比-28人)

男 33,001人 (前月比+20人)

女 34,952人 (前月比-10人)

世帯数 25,990世帯 (前月比+15世帯)

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1郷土を大切に

美しい環境をまもりましょう。

1生涯学び

明るい家庭をきずきましょう。

1たがいに助け合い

あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ

いきいき百歳体操大交流大会in総社開催

高齢者の体力や筋力を向上させ、健康でいきいきとした生活を送れるように市内各地で実践されている「いきいき百歳体操」のさらなる普及を目的に、いきいき百歳体操大交流大会in総社が市民会館で開催されました。

問い合わせ 長寿介護課地域ケア推進係（☎928373）



いきいき百歳体操の実技。参加者全員で真剣に取り組んだ

高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちを実現するため、いきいき百歳体操の参加者を増やし、地域のつながりがもてる場所へさらに発展させることを目的に、10月17日、いきいき百歳体操大交流大会in総社を市民会館

で開催しました。市内各地でいきいき百歳体操に取り組んでいる高齢者や支援者など約600人が参加。体を動かすこといきいき百歳体操を通じた地域のつながりの大切さを再確認していました。

同大会ではまず、102歳の茅野幸一さん（山田）へ、日々の過ごし方や好きな食べ物などについての質問が行われ、参加者は長寿の秘訣を学んでいました。このほか、長良文化センターでいきいき百歳体操に取り組んでいるグループによる実践発表や「

食を通して、みんなで元気にな」と題した奈良県生駒市健康づくり推進員連絡協議会の藤尾庸子さんによる講演、高知県高知市の須藤敏広さんによるいきいき百歳体操の実技も実施。また、いきいき百歳体操のさらなる普及啓発を目的に作成した、「総社流介護予防普及啓発DVD」の上映も行われました。

◆地域のつながりをもつ
平成20年度から取り組んできた、いきいき百歳体操。現在、市内131か所で約1900人の高齢者が実践しています。この大会をきっかけに、いきいき百歳体操が高齢者の居場所としてさらに発展し、楽しみながら互いに支え合うことができる仕組みが築けていくべきだと考えています。



「いきいき百歳体操」の普及促進を目的に作成した「総社流介護予防普及啓発DVD」

表彰

市政功労者

寺島 直之さん



（総社二丁目）

地域医療の
安心確保に貢献

森 信子さん



（倉敷市）

文化振興に貢献

昭和47年に耳鼻咽喉科医院を開院して以来、学校医を長年務め、子どもから高齢者まで幅広い年代の治療や健診、予防接種などに力を注がれています。

また、吉備医師会の会長として市域を越えた切れ目のない適切な医療が提供・強化される協定の締結に尽力されるなど、公衆衛生の充実や地域医療の安心確保に多大な貢献をされています。

夫の故森文雄氏（平成17年逝去・総社市出身）の遺志を受け、生前収集していた国内外の有名作家の版画作品コレクション約1000点を市に寄贈。併せて作品の展示・保存や、市の文化振興のために私財500万円を寄付されました。

総社吉備路文化館で開催した展示会には、多くの人が来場するなど、市の文化振興に大きく貢献されています。

教育委員会表彰

高木 茂行さん



（書家名・高木聖雨）
(東京都・総社市出身)

書の振興に貢献

今井 滿壽美さん



（中央一丁目）

体育振興に貢献

漢字の毛筆書体の研究を重ね、「魅せる書」を追及し、大学で後進の指導にあたりながら作品制作に意欲的に取り組まれています。

書家である父高木聖鶴氏の文化勲章受章を記念して開催している児童生徒競書大会に深く携わるなど、子どもの書道の底上げに尽力。書の振興に献身的に努め、多くの作品を市へ寄贈されるなど文化振興に大きく貢献されています。

市体育協会バレーボール部において、競技の普及や振興に尽力され、体育指導委員としてもニュースポーツの普及に貢献されました。

また、市体育指導委員協議会長として優れたリーダーシップを發揮。市体育協会副会長として、そうじゃ吉備路マラソンなどで選手らへ積極的におもてなしを行い体育振興に貢献されています。

子育て士官
そしうじや



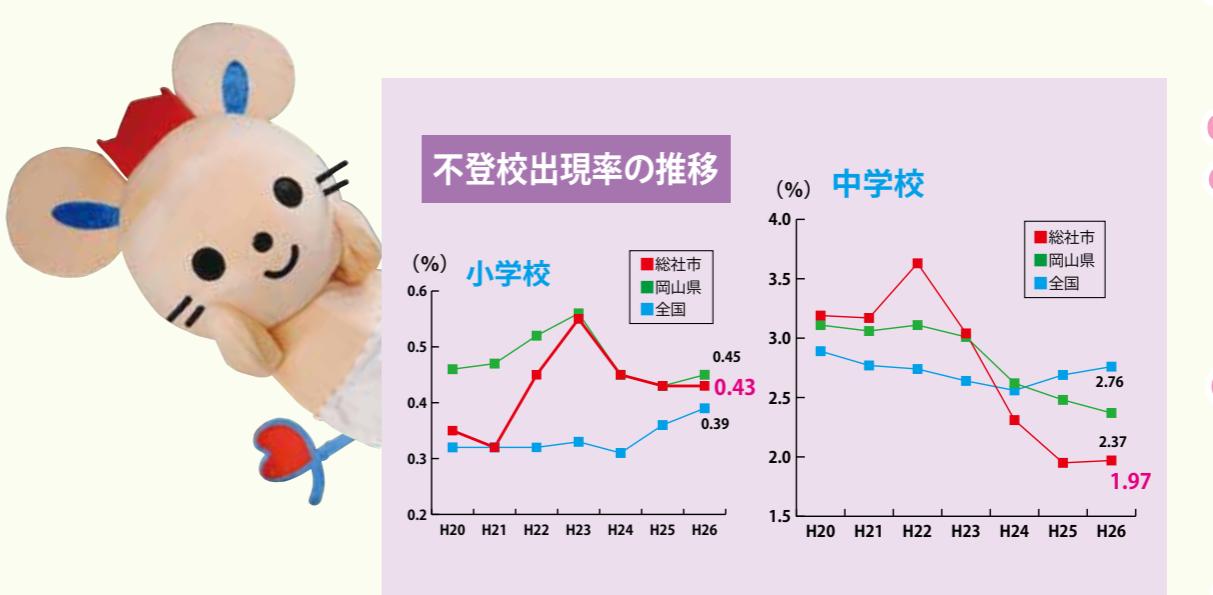
「総社の桃」を全国に知れ渡る
ブランドにしていきたい

The logo for the interview section features a large, pink, stylized figure of a person in a dynamic pose, resembling a running or jumping figure. To the right of the figure, the word "輝いている人" (Hikite iru hito) is written vertically in black. At the top left, the words "インタビュー" (Interview) and "n t e r v i e w" are written in a smaller, black, sans-serif font.

秋山 陽太郎さん（門田）

岡山県内の農業の振興に貢献した青年農業者に贈られる第62回矢野賞を受賞したのが秋山陽太郎さん（門田）です。翌年には、農地30アールを借り入れて独立し、確かな手ごたえを感じた。2年

秋山
陽太郎さん
(門田)



「だれもが行きたくなる学校づくり」の取り組み成果

市内の中学校で不登校出現率が減少傾向にあります。

ちょっとくらいしんどくても、仲間がいるからなんとか乗り越えることができる。今後も、学校が安心感のある居場所となるよう、子ども同士のつながりを大切に育んでいきます。

問い合わせ 学校教育課 (☎ 92 8358)

品格教育の12月重点テーマ『生命尊重』

「ありのままの自分を受け止めること」

「自分自身の底力を知ること」

「支え合い、生かし合う喜びを知ること」

「生まれてきてよかった。」「自分が生きていることに意味がある。」と感じるとき、人生が充実したものとなる。

精一杯生きよう。そして、自分らしい生き方を輝かせていくう。

そうじゃ
大好きっ子
育てよう



材料 (4人份)

- 材料(4人分)
●牛ひき肉…120g ●厚揚げ…80g ●ちくわ…40g
●ダイコン…160g ●サトイモ…120g ●ニンジン…60g
●こんにゃく…80g
●サラダ油…適量 ●だし汁…120cc
●調味料…赤味噌=28g、しょう油=大さじ1、砂糖=小さじ1、みりん=小さじ1

●作り方

- ①厚揚げは一口大、ちくわはうす切りにする。
②ダイコンとニンジンは、約1cm幅のいちょう切りにする。
③サトイモは、大きいものは半分に切る。
④こんなにやくは下ゆでしたものを、スプーンなどで一口大に切る。
⑤鍋にサラダ油を入れ、牛ひき肉を入れて炒める。
⑥肉の色が変わったら、だし汁と①～④を入れて煮る。
⑦具に火が通ったら、調味料で味付けをし、味がしみ込むまで煮る。

その他の献立 麦ごはん、牛乳、小松菜のお浸し、ミックスナッツ



中庭を明るく利用しやすい空間に

市役所中庭改修

市役所の中庭の改修工事が完了し、明るく開放的な空間になりました。

7月から部分改修を重ね、デザインを一新。また、玄関から中庭へそのまま通行できるようになりました。

新しくなった中庭では、「Central Lobby Cafe」が10月23日に再開。カフェは、障がい者就労事業所で働く人の販売実践の場として活用されています。

3か所の事業所の障がい者らが接客し、それぞれ火曜日、水曜日、金曜日の午前11時から午後2時の間、日替わりでパンやカレーライス、パスタ料理などを提供しています。

障がい者らが料理を準備し、接客を行うカフェ

外国の食と文化を体験

そうじやインターナショナルフェスタ

10月17日、総社市地域コミュニティ連絡協議会と総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズによる多文化共生イベントが、カミガツジプラザで行われました。

ステージでは、ブラジルやフィリピンなど各国のダンスや、和太鼓、書道のパフォーマンスで大盛り上がり。華やかな演出に歓声があがっていました。

また、マレーシアやインドネシアなど、各國の料理を提供する屋台も出店。フィナーレでは、外国人住民と日本人住民が手をとり、いっしょに大声で歌い、楽しんでいました。



ブラジルの歌とダンスを楽しむ参加者

●ミニフォト

秋の吉備路をウォーキング



いきいきと暮らす道しるべに



高齢者スポーツ大会で親睦



そうじや吉備路ウォーキング大会が11月1日に山手公民館広場を発着点に開催され、約700人が参加しました。距離が異なる4コースで備中国分寺や井山宝福寺などの名所を巡り、秋の吉備路を楽しみながら歩いていました。

11月7日、総合福祉センターで男女共同参画フォーラムが開かれました。絵てがみの表彰や「明るい家庭づくり」作文の発表後、参加者らは、「金子みすゞの生涯～みんなちがって、みんないい～」の講演に耳を傾けていました。

10月31日、きびじアリーナで高齢者スポーツ大会が開催されました。市内の老人クラブ会員ら約250人の参加者は、輪投げやパン食い競争、百足ボール運び競争などで競い合い、熱い声援を送っていました。

赤米を通して交流を深める

新本赤米の稲刈り

総社赤米大使の相川七瀬さんが11月13日、新本小学校の5年生8人と本庄国司神社赤米保存会のメンバーらと、新本にある本庄国司神社の神田で、赤米の収穫を行いました。

この神田は、6月に相川さんと同小5年生が田植えを行い、保存会のメンバーらが手入れし、管理してきたものです。

児童らは、順調に生育した赤米を丁寧に刈り取りました。刈り取られた赤米は、神饌米として本庄国司神社に奉納されます。



新本の本庄国司神社の神田で、赤米の稲を刈る相川さんと新本小学校の児童ら



市内の事業所と求職者が熱心に話し合う
新規高卒者等就職フェア（写真左）と、パ
ート面接会（写真上）

自分に向かい仕事を探す

パート就職面接会・新規高卒者等就職フェア

10月26日、市内の事業所を対象にした「パート就職面接会」が、11月11日には「新規高卒者等就職フェア」が総合福祉センターで開催されました。

10月26日は、20社の事業所に約50人の求職者が、11月11日は、20社の事業所に約20人の求職者が参加し、メモを取りながら真剣な表情で面接を受け、就職への第一歩を踏み出していました。

消防団実戦放水訓練大会



色濃く実った柿を収穫



秦の郷スタンプラリー



10月25日、市消防本部で消防団による実戦放水訓練大会が開催されました。市内18分団が出場。団員4人で編成したチームごとに、日ごろの訓練の成果を発揮し、放水技術の正確性や速さを競い合っていました。

砂川公園内にある観光柿園の柿がたわわに実り、10月23日に開園式が行われました。招待された阿曾小学校の児童21人が富有柿の収穫に挑戦。児童らは、自分で収穫した柿の、もぎたての甘さを味わっていました。